

学校と家庭・社会はつながっている

ぜひ親子で一読を！

～見くらべてみよう～

学校



家庭



社会



<ul style="list-style-type: none"> ・8時までの登校を奨励する。 ・部活動生徒は、7時40分から15分間、清掃活動やあいさつ運動を行い、良い習慣を身に付ける。 ・読書や自主学習を行い、朝の時間を有効に使う。 	<p>登校 出社</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「早寝・早起き・朝ご飯」のリズムを作る。 ・睡眠を十分とる→朝の食欲増進→徒歩登校で、脳が活性化しやすい環境をつくる。 ・身なりが整っているか、忘れ物がないか確認を行う。 ・朝の時間に余裕を持ち、一日の良いスタートをきる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○仕事のできる人は早めに出社し、会社周辺の掃除をして、地域に貢献したり、昨日の確認・今日の準備、情報の収集を行っている。 ×遅刻や無断欠勤は、雇用や給料に影響がでる。
<ul style="list-style-type: none"> ・一日の日程や健康状態の確認をする。 ・先生や各係の生徒から連絡を行う。 	<p>朝の会 始業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の所在確認のため、欠席や遅刻の連絡は、保護者が速やかにいき、学校と連携する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○朝礼を行い、仕事の確認、安全確認、体操などを行い、一日の良いスタートがきれるように準備する。
<ul style="list-style-type: none"> ・授業では、正しい姿勢で、話し手に体を向け、話をよく聴き、よく考える。 ・グループ活動などで、仲間と議論したり、教え合い、クラス全員で学ぶ環境を創る。 ・提出期限を守る。 ・係活動・当番活動を仲間と協力し合い、与えられた役割を責任を持って行う。 ・身の周りの整理・整頓を心がける。 	<p>授業 給食 清掃 業務 仕事</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「一人一役」のお手伝いは、家族内の絆を深めたり、子どもの自己有用感や居場所をつくるきっかけとなる。 ・部屋の整理整頓。清潔で快適な家庭環境を大切にします。 ・子どもの小遣いや持ち物などの管理やチェック。 ・休日には、子どもの部活動を見学したり、一緒に外出したりと同じ時間や体験を共有する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○優先順位を考え、責任をもって仕事をする。 ○時間を有効に活用し、期限を守る。 ○一日の目標や売り上げを達成するために上司から学んだり、職場の仲間同士、協力し助け合う。 ○整理整頓を心がけ、重要な文書を管理する。 ○お客様や他の会社と丁寧に、誠実に、迅速に対応する。 ×約束や時間を守らない、会社内のルールを守れない従業員は、信頼されない。
<ul style="list-style-type: none"> ・今日の一日の反省を行なう。 ・明日の予定・時間割・持ち物を確認する。 	<p>帰りの会 終業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学校からの連絡事項は、その日のうちで確認し、事前に準備する。 ・連絡帳などを活用する。 ・子どもが帰宅する時間の把握。 	<ul style="list-style-type: none"> ○仕事の結果を上司に報告・連絡・相談する。特に問題が起きた場合は、早く相談し、問題解決に向けて、対処する。 ○翌日の予定を確認する。
<ul style="list-style-type: none"> ・家庭学習で、今日、学んだことを復習する。 ・翌日の授業の予習をする。 ・部活動で特技や趣味に取り組み、心と体のリフレッシュをする。 	<p>放課後 終業後</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが帰宅したか等の所在の確認。 ・「今日の学校はどうだった?」「仕事はどうだった?」等、親子で関心をもって会話づくり。何気ない会話から子どもの悩み・困り感には、丁寧に話し合い。 ・宿題の確認や明日の時間割や提出物の確認。 ・家族で早寝のリズムを作る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○一日の反省を行い、翌日に備える。 ○疲れやストレスをためないようにリフレッシュする。
<ul style="list-style-type: none"> ・良い習慣を身に付けることは、個々の才能を伸ばす。 ・積極的な発表や、仲間に自分の考えを伝えることで、言葉遣いやコミュニケーション能力が上達したり、プレゼンテーションが上手くなる。 ・あたり前のことがあたり前にできるようにする。(凡事徹底) ・時を守り、場を清め、礼を正す。 	<p>あいさつ 礼儀 マナー 言葉遣い</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「おはよう!」「おやすみ!」「ただいま!」「おかえりなさい」家庭内でも、しっかり笑顔であいさつをする。 ・「はい」という返事と素直な心を育てる。 ・家族だからこそ、互いを尊重する言葉遣いを心がけよう。「親しきなかにも礼儀あり」。 ・スマホ、携帯電話やゲームの利用について、家庭内でルールを作る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○上達すれば、するほど、信頼が得られ、上司や仲間から助けられたり、お客様や取引先に気に入られやすくなるためビジネスチャンスが増える。→ ○給料アップのチャンス。 ×あいさつができない人は、仕事を早く辞めたり、長続きしない傾向がみられる。 ×会社内でコミュニケーションが取りづらくなり、協力・助け合いが難しくなる。
<ul style="list-style-type: none"> ・正しい着こなしは、ルールを守る練習となる。 ・高校の体験入学や受検では、外部の方々との出会いの機会。印象が大切。 ・大会などでは、ユニフォームはチームの象徴である。 	<p>身なり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・散髪、整髪はこまめに行う。 ・制服や体育着、ジャージ等は、洗濯をこまめに行い、清潔に保つ。 ・制服(アイロンあて)や肌着等、必要なものは自分で準備する。(社会人としての自立の準備) 	<ul style="list-style-type: none"> ○「メラビアン」の法則」 出会って話す前に93%の判断を相手からされている ○社員の印象は、会社の印象につながる。